

事業報告概要書（公表版）

1 基本情報					
施設名又はグループ名		指定管理者名及び団体概要			
明治公園		(指定管理者名) Tokyo Legacy Parks 株式会社			
		(団体の概要) 代表者： 東京建物株式会社			
指定期間		構成員： 日本工営都市空間株式会社、三井物産株式会社、西武造園株式会社、株式会社読売広告社、株式会社日テレアックスオン			
R5.10.31 ～ R24.3.31 (18年間)					
2 施設名		3 収支(単位:千円)			
明治公園			令和7年度	令和6年度	令和5年度
		項目	金額	金額	金額
		収入 計	24,451	25,333	8,670
		内訳 指定管理料	24,451	25,333	8,670
		利用料金	0	0	0
		その他収入	0	0	0
		支出 計	24,451	25,333	8,670
		収支差	0	0	0
4 管理運営の概要					
世界に誇る価値のある公園づくり・持続的な管理運営を目指すため、「多様性・包摂性」「緑・環境」「地域社会との持続的関係」「エシカル思想」「心身の健康・幸福」の5つの理念を指針とした管理運営を実施。開園2年目となる令和7年は、管理運営理念に沿った魅力的な自主事業の誘致に腐心し、閑散期となる真夏や真冬のイベントを成功させた。国立競技場の大規模イベントと連動したスポーツイベントやキッチンカー出店、読書の魅力を伝える本と文具のマルシェなど、イベントを目的に訪れる新規来園者も多く、目標であった250万人を超える、年間280万人以上の来園を達成した。					
5 管理状況					
①維持管理					
1. 緑の管理					
希望の広場の天然芝メンテナンスに自走式芝刈機オートモアを導入し、炎天下の作業負担を軽減。イベント後の踏圧による劣化や雑草の侵入、真夏の水切れなど芝の状態をきめ細かくチェックしながら適切な手入れと養生を実施し、4月から11月まで利用者に快適な芝生を提供した。誇りの杜を中心に、園内の樹木の成長、生態系の状況を確認し、外来種の選択的除草、実生木の除伐などを適切に実施。野草の花や紅葉など、季節の見どころを楽しんでいただいた。大径木であるスタジアム通りのイチョウ2本の樹木診断を行い健全度を確認、冬期は基本剪定を実施し、安全管理に努めた。サクラのクビアカツヤカミキリ調査、ブナ科樹木のナラ枯れ調査を行い、病害虫の防除につとめた。					
2. 施設の管理					
毎日朝夕に巡回を実施し、1号2号デッキを含めた園内全域の異常の有無を確認。キュービクル、放送施設、照明の点検を毎月実施。トイレは年末年始を含め毎日朝夕2回の清掃を実施。さらに隣接する国立競技場の大規模イベントや外苑花火大会開催時などは、臨時巡回でペーパーの補充などに気を配り、清潔さを保った。ゲリラ豪雨発生時に管理棟に止水板を設置し、トイレや管理所の浸水被害を防いだ。					
②利用者への対応					
1. 賑わい創出のプレイスメイキング					
インクルーシブ広場に可動式の遊具を継続設置。未就学児を中心に、保育園の散歩、放課後の小学生など連日大勢の子供たちでたいへん賑わった。近隣に子どもが遊ぶ施設が少ないこともあり、貴重なあそび場を提供することができた。国立競技場との連続性を活かしてデッキとみち広場で多彩なスポーツイベントを実施。特にランニングを楽しむ人口の多さに着目し、ランニングコミュニティを立上げ、公園をランニングステーションとして活用した。閑散期の真夏は、夕方からのビアガーデンと週末の屋外シネマを楽しむSummer LoungeMeiji Parkを、真冬にはアイススケートを楽しめるWinter Lounge Meiji Park を開催し、前年を上回る集客を達成。また読書の魅力を伝えるマルシェ「読の市」を開催して公園での文化的な体験を楽しんでいただいた。その他、年間を通じて、国立競技場のスポーツイベントに合わせてキッチンカーの招致を実施。いずれも多くの来場者で賑わった。					
2. 対面型コミュニケーション型サービスの提供					
犬の散歩、幼児連れの親子、放課後の小学生、ランニングなど、広くはない園内に様々な利用が集中することで、相反する要望をいただくことも多い中、要望者の意見に誠実に対峙し、直接の利用指導、園内放送、掲示物の工夫などで利用マナーの啓発を図った。特にサッカーや野球、犬の放し飼い、スケートボード、植栽の摘み取りなど禁止事項については、できる限り直接の利用指導を行い、子供に対しても丁寧に禁止の理由を説明して理解願うよう努めた。危険行為については近隣小学校と連携して利用指導にあたり、重大事故の発生を防いだ。					
3. 都民協働や地域コミュニティとの連携による公園の魅力や地域の価値の向上につながる取組					
管理者変更となった国立競技場との協議会を結成。千駄ヶ谷まちづくり協議会と定期的にミーティングを実施。協議会のコネクションのもと、地域の店舗のイベントへの出店を実現させた。					
6 利用者アンケート結果					
実施方法： 園内でアンケート用紙を配布・回収					
施設名	総合満足度	植栽管理	施設の清潔さ	安全・安心	職員の対応
明治公園	4.6	4.7	4.7	4.6	4.4
7 入園者数の状況（単位：人）					
施設名	当該年度	分析			
明治公園	2,890,356	TV、SNS、web、雑誌など多くのメディアで紹介され、認知度が上がっている。視察や修学旅行など団体利用も増加。近隣の子供たちの利用に加え、イベント利用者も順調に増加し、年間の来園者は昨年比116%増となった。			
合 計	2,890,356				